

# MATCH DAY PROGRAM



第2節

**3.3** SUN  
14:00 Kick Off  
VS FC大阪

FW 9 YUSEI KAYANUMA  
**萱沼 優聖**



# Y.S.C.C. PLAYERS

<b>1 GK</b>  Ryosuke SAGAWA <b>佐川 亮介</b> 1993.7.17 出身地：東京都 前所属：拓殖大	<b>2 DF</b>  Minoru HANAFUSA <b>花房 稔</b> 1996.7.30 出身地：東京都 前所属：国土館大	<b>3 DF</b>  Takuya FUJIWARA <b>藤原 拓也</b> 1992.12.18 出身地：徳島県 前所属：ガイナレ鳥取	<b>4 MF</b>  Kentō DODATE <b>土館 賢人</b> 1992.8.23 出身地：神奈川県 前所属：いわてグルージャ盛岡	<b>5 DF</b>  Haruki OSHIMA <b>大嶋 春樹</b> 2000.7.11 出身地：兵庫県 前所属：中京大	<b>6 MF</b>  Diego TABA <b>田場 ティエゴ</b> 1996.5.31 出身地：神奈川県 前所属：国土館大	<b>7 MF</b>  Atsushi KIKUTANI <b>菊谷 篤資</b> 1997.6.18 出身地：千葉県 前所属：FCビエレンツアルツェナウ	<b>8 MF</b>  Yutaro YANAGI <b>柳 雄太郎</b> 1995.9.18 出身地：千葉県 前所属：明海大
<b>9 FW</b>  Yusei KAYANUMA <b>萱沼 優聖</b> 1993.8.6 出身地：山梨県 前所属：ヴァンラーレ八戸	<b>10 MF</b>  Ryotaro YAMAMOTO <b>山本 凌太郎</b> 1998.12.7 出身地：千葉県 前所属：横浜FC	<b>11 FW</b>  Jens PEDERSEN <b>ピーダーセン世稔</b> 1997.12.12 出身地：東京都 前所属：慶應義塾大	<b>13 FW</b>  Luqman HAKIMI <b>ルクマン ハキム</b> 2002.3.5 出身地：マレーシア 前所属：KVコルトレイク	<b>14 MF</b>  Ryohki WAKIZAKA <b>脇坂 峻平</b> 1998.12.27 出身地：神奈川県 前所属：新潟医療福祉大	<b>15 MF</b>  Yasuto FUJITA <b>富士田 康人</b> 2000.12.16 出身地：福岡県 前所属：日本体育大	<b>16 GK</b>  Jun KODAMA <b>児玉 潤</b> 1997.9.8 出身地：東京都 前所属：福山シティFC	<b>17 DF</b>  Takuma HASHINO <b>端野 拓馬</b> 2002.2.18 出身地：神奈川県 前所属：上武大
<b>18 MF</b>  Jukiya FUJISHIMA <b>藤島 樹騎也</b> 1996.8.26 出身地：三重県 前所属：FCマルサス岡崎	<b>19 DF</b>  Shawn VANEERDEN <b>ヴァンイヤーデン ショーン</b> 2004.4.16 出身地：神奈川県 前所属：横浜FC	<b>20 MF</b>  Yusei OTAKE <b>大竹 悠聖</b> 2000.7.13 出身地：熊本県 前所属：桐蔭横浜大	<b>22 MF</b>  yushin OTAKE <b>大竹 優心</b> 2005.7.17 出身地：新潟県 前所属：アルビレックス新潟	<b>23 MF</b>  Hiroto DOMOTO <b>道本 大飛</b> 1998.12.6 出身地：神奈川県 前所属：Y.S.C.C. セカンド	<b>25 DF</b>  Shunta NISHIYAMA <b>西山 峻太</b> 1989.7.25 出身地：神奈川県 前所属：国土館大	<b>26 DF</b>  Hiroto OKOSHI <b>大越 寛人</b> 2000.9.19 出身地：埼玉県 前所属：桐蔭横浜大	<b>27 DF</b>  Wataru YAMAKURA <b>山倉 渉</b> 2005.7.17 出身地：東京都 前所属：アルビレックス新潟U-18
<b>28 FW</b>  Gbevegnon HIDAKA Alexandre <b>ベベニョン 日高アレクサンドル</b> 2000.4.9 出身地：神奈川県 前所属：Y.S.C.C. セカンド	<b>30 MF</b>  Shuto KOJIMA <b>小島 秀仁</b> 1992.7.30 出身地：栃木県 前所属：ジェフユナイテッド千葉	<b>31 GK</b>  Michiya OKAMOTO <b>岡本 享也</b> 1995.5.17 出身地：神奈川県 前所属：FC岐阜	<b>32 FW</b>  Koki MATSUMURA <b>松村 航希</b> 1996.5.24 出身地：兵庫県 前所属：藤枝MYFC	<b>33 MF</b>  Rikuto HISHIMOTO <b>橋本 陸斗</b> 2005.4.2 出身地：東京都 前所属：東京ヴェルディ	<b>39 MF</b>  Koji OKUMURA <b>奥村 晃司</b> 1998.7.29 出身地：埼玉県 前所属：ザスパクサツ群馬	<b>50 MF</b>  Takahiro NAKAZATO <b>中里 崇宏</b> 1990.3.29 出身地：東京都 前所属：錦旗ポイントゲッターズ	<b>67 FW</b>  ONYE OGOCHUKWU PROMISE <b>オニエ オゴチュクワ プロミス</b> 2002.3.13 出身地：ナイジェリア 前所属：高知中央高校

## MATCH PREVIEW

### 負けられないホーム2連戦目。「理想よりも現実」の徹底へ

ホーム・ニッパツ三ツ沢球技場で迎えた開幕戦。YS横浜は富山に先制を許す状況となるも、ゲームキャプテンのFW萱沼 優聖がスコアを振り出しに戻し、ドロー発進となった。

ここ2,3年の中でも開幕戦でここまで安定した戦いを見せることが出来たのはYSにとってはポジティブ材料だろう。相手の前線4枚を中心に繰り広げる攻守に序盤苦しめられるも、早い段階で見事に修正。あとはそのような状況になったときに得点させないことが求められてくる。

対するFC大阪は大嶽 直人新監督の下、昇格を狙う長野相手に2-1。ホームでの白星スタートというこれ以上ない結果でシーズンの幕が開けた。アウェイ初戦となるY.S.C.C.とは昨シーズン2戦ともに引き分け。

ピックアッププレイヤーは大嶋 春樹。今シーズンからCBの中央に抜擢され、加入2年目で大きなタスクを任された。本人も「神戸の菊池流帆選手やアーセナルの富安健洋選手のように、対人では絶対に負けない、僕にもその強みがあると思っている」と息巻いている。YSの新たなディフェンスリーダーに期待だ。

「継続的に、長い目を見て、全体を上げていく作業をしていかなきゃいけない」と話したのはYS横浜の倉貫 一毅監督。クラブの立ち位置を客観的に見て、理想論よりも現実的な姿勢を徹底して貫いている。開幕からのホーム2連戦。堅実な戦い方をブラさなければ、勝ち点3が見えてくるはずだ。





# FC大阪

監督：大嶽直人

- 1 GK 永井 建成
- 29 GK 姜 成國
- 31 GK 山田 晃士
- 40 GK 山本 透衣
- 2 DF 美馬 和也
- 3 DF 齊藤 隆成
- 4 DF 江川 慶城
- 5 DF 坂本 修佑
- 6 DF 館野 俊祐
- 17 DF 木出 雄斗
- 22 DF 林田 魁斗
- 23 DF 秋山 拓也
- 32 DF 藤田 雄士
- 35 DF 崔 榮訓
- 39 DF 伊東 稜晟
- 7 MF 木匠 貴大
- 8 MF 日高 慶太
- 11 MF 利根 瑠偉
- 15 MF 宮城 和也
- 16 MF 下澤 悠太
- 19 MF 増田 隼司
- 20 MF 芳賀 日陽
- 25 MF 武井 成豪
- 26 MF 堤 奏一郎
- 33 MF 禹 相皓
- 38 MF 夏川 大和
- 41 MF 國領 雄斗
- 9 FW 島田 拓海
- 10 FW 久保 吏久太
- 13 FW 武 颯
- 14 FW 田中 直基
- 18 FW 宇高 魁人
- 21 FW 望月 想空
- 24 FW 重松 健太郎
- 27 FW 澤崎 凌大
- 28 FW 石橋 克之
- 30 FW エフライン リンタロウ
- 34 FW 古川 大悟
- 43 FW 西村 真祈

## 順位表

第1節終了時点

順位	チーム	勝点	試合	勝	分	敗	得点	失点
1	大宮アルディージャ	3	1	1	0	0	4	1
1	F C 岐阜	3	1	1	0	0	4	1
3	アスルクラロ沼津	3	1	1	0	0	3	0
4	松本山雅F C	3	1	1	0	0	2	1
<b>4</b>	<b>F C大阪</b>	<b>3</b>	<b>1</b>	<b>1</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>2</b>	<b>1</b>
4	F C 琉球	3	1	1	0	0	2	1
7	S C 相模原	3	1	1	0	0	1	0
7	F C 今治	3	1	1	0	0	1	0
9	いわてグルージャ盛岡	1	1	0	1	0	1	1
<b>9</b>	<b>Y.S.C.C.</b>	<b>1</b>	<b>1</b>	<b>0</b>	<b>1</b>	<b>0</b>	<b>1</b>	<b>1</b>
9	カターレ富山	1	1	0	1	0	1	1
9	カマタマーレ讃岐	1	1	0	1	0	1	1
13	A C 長野パルセイロ	0	1	0	0	1	1	2
13	奈良クラブ	0	1	0	0	1	1	2
13	テゲバジャーロ宮崎	0	1	0	0	1	1	2
16	ガイナレ鳥取	0	1	0	0	1	0	1
16	ギラヴァンツ北九州	0	1	0	0	1	0	1
18	ヴァンラーレ八戸	0	1	0	0	1	1	4
18	福島ユナイテッドF C	0	1	0	0	1	1	4
20	ツエーゲン金沢	0	1	0	0	1	0	3

## TODAY'S EVENT

12:40~13:20

### 選手サイン会

【場所】ホームゴール裏



●参加選手は当日のお知らせになります

13:15頃

### サインボール投げ

【場所】メインスタンド・ホームゴール裏



ピッチ内アップ入場時に選手がサインボールを投げ込みます

試合終了後

### LTO活動

【場所】総合受付所横のLTO特設ブース



ホームゲーム終了後に、ニッパツ三ツ沢球技場周辺でゴミ拾いを行います。

## 前節の結果



第1節 2024年2月25日(日)  
14:00ko ニッパツ三ツ沢球技場



得点者：萱沼優聖



1-1



## ホームゴール裏

**GOURMET MENU**

HONMOKU Y.S.C.C. YOKOHAMA

**あぶり屋**

フランクフルト	¥600	ポテト	¥400
から揚げ (大)	¥1,000	ビール	¥500
から揚げ (小)	¥600	船アルコール	¥500
牛カルピス	¥800		
タン電車	¥800		

**GOURMET MENU**

HONMOKU Y.S.C.C. YOKOHAMA

**ぼすてりきっちん**

石窯ピッツァ (3種類〜)	¥1,100〜1,400	ポケットサンド	¥600
ピザドッグ	¥500	ソフトドリンク	¥200〜500
焼き芋	¥400		

**GOURMET MENU**

HONMOKU Y.S.C.C. YOKOHAMA

**カッパドキアキッチン**

ケバブサンド	¥700
ケバブ丼	¥800
ロングポテト	¥700

**GOURMET MENU**

HONMOKU Y.S.C.C. YOKOHAMA

**GIO QUE**

パイザーミー各種	¥600〜850	タピオカミルクティー	¥550
----------	----------	------------	------

**GOURMET MENU**

HONMOKU Y.S.C.C. YOKOHAMA

**ザンギ屋 北悠**

特製ザンギ 4個	¥900	特製ザンギ丼	¥1,000
特製ザンギ 6個	¥1,300	ロングポテト (他)	¥700
揚げり 8個	¥1,700	ロングポテト (ケチャップソース付)	¥800

## メインコンコース 横浜食品



## 横浜蔵出し



お土産や観戦中でも食べやすい スティックチーズケーキ!!!

# GOODS INFOMETION

**Y.S.C.C. 選手缶バッジ 2024**

全31選手 1回300円

HONMOKU Y.S.C.C. YOKOHAMA

**Y.S.C.C. アクリルキーホルダー ガチャ**

グッズ売店に設置 全32選手 1回500円

**ツインメガホン 1,400円**

**フラッグLサイズ 2,900円**

HONMOKU YOKOHAMA



**一第4節 HOME**  
 ニッパツ三ツ沢球技場  
**3.16** 土  
 vs FC今治 14:00kick off

**一第8節 AWAY**  
 Pikaraスタジアム  
**4.7** 日  
 vs カタマール園城 14:00kick off

**一第12節 AWAY**  
 ミクニワールドスタジアム北九州  
**5.3** 金・祭  
 vs ギラヴァンツ北九州 14:00kick off

**一第16節 AWAY**  
 長野Uスタジアム  
**6.8** 土  
 vs AC長野パルセイロ 18:00kick off

**一第1節 HOME**  
 ニッパツ三ツ沢球技場  
**2.25** 日  
 vs カターレ富山 14:00kick off

**一第5節 AWAY**  
 タビック黒鷲ひやさんスタジアム  
**3.20** 水・祭  
 vs FC琉球 15:00kick off

**一第9節 HOME**  
 ニッパツ三ツ沢球技場  
**4.10** 水  
 vs 大宮アルディージャ 19:00kick off

**一第13節 HOME**  
 ニッパツ三ツ沢球技場  
**5.6** 月・祭  
 vs SC相模原 14:00kick off

**一第17節 HOME**  
 ニッパツ三ツ沢球技場  
**6.15** 土  
 vs FC岐阜 18:00kick off

**一第2節 HOME**  
 ニッパツ三ツ沢球技場  
**3.3** 日  
 vs FC大阪 14:00kick off

**一第6節 HOME**  
 ニッパツ三ツ沢球技場  
**3.24** 日  
 vs ガイナーレ鳥取 14:00kick off

**一第10節 AWAY**  
 金沢ゴージャススタジアム  
**4.14** 日  
 vs ツエーゲン金沢 14:00kick off

**一第14節 AWAY**  
 いわぎんスタジアム  
**5.18** 土  
 vs いわてグルージャ盛岡 14:00kick off

**一第18節 AWAY**  
 プライフーズスタジアム  
**6.23** 日  
 vs ヴァンラーレ八戸 14:00kick off


**一第3節 AWAY**  
 サンプロ アルウィン  
**3.9** 土  
 vs 松本山雅 FC 14:00kick off

**一第7節 AWAY**  
 とうほう・みんなのスタジアム  
**3.31** 日  
 vs 福島ユナイテッド FC 14:00kick off

**一第11節 HOME**  
 ニッパツ三ツ沢球技場  
**4.27** 土  
 vs 奈良クラブ 14:00kick off

**一第15節 HOME**  
 ニッパツ三ツ沢球技場  
**6.2** 日  
 vs テグバジャー口宮崎 14:00kick off

**一第19節 HOME**  
 ニッパツ三ツ沢球技場  
**6.29** 土  
 vs アスクラロ沼津 18:00kick off

**NEXT GAME**  **HOME**  
**3.6 WED 19:00ko** vs 水戸ホーリーホック 

## 横濱フットボール今昔～唐井直SFP～

Jリーグが未だなかった37年前。  
 中区スポーツ少年団から育った若者たちが横浜の地に小さな種を播きました。  
 それから37年間、横浜スポーツ&カルチャークラブ (Y.S.C.C.) は町クラブとして歩みを進め、  
 2014年には新たに創られたJ3創設メンバーとしてプロリーグ参入を果たし、本年10年目の節目の年を迎えました。  
 Y.S.C.C.創設に関わった一人の私は、一旦は、サッカー界を離れましたが、その後Jリーグ設立と共にプロサッカークラブの強化担当、GMとして、  
 清水エスパルス、ヴェルディ川崎 (東京ヴェルディ)、ジェフユナイテッド千葉、FC町田ゼルビアで経験を積み、今般、Y.S.C.C.に戻って参りました。  
 フットボールと共に生きる年長者 (Senior Football People) としてホームゲーム毎に、フットボールのいま、むかしを綴りたいと思います。

### 3月3日 (日) FC大阪戦 欧州ぶらり旅 (1) ワンダーボーイ

昨シーズン終了後、12月10日から19日間、ヨーロッパを旅してまいりました。最初に訪れたのは、ミラノ。  
 久保建英さんの所属チーム、レアル・ソシエダが、イタリアの名門インテルミラノとチャンピオンズリーグ、グループ予選を戦う。  
 (試合は引き分け、両チームともR16に進んだ) 久保くんは、バルセロナ、FC東京、横浜F・マリノスと育成年代を過ごし、再び、スペインに戻り、  
 レアル・マドリードからマジョルカなどをレンタルで渡り歩き、ソシエダに完全移籍した昨シーズンはチームの中心として大活躍、チャンピオンズリーグの出場権を  
 獲得し、今シーズンは押しも押されぬ中心選手としての堂々の戦いぶり。若くしてスペインに渡り、バルサのカンテラ育ちのTAKEIはスペイン人という人もいる。  
 試合会場のサンシーロは、ACミランとインテルのビッグクラブが共同で使用する。サンシーロに鳴り響く、心躍らせるCLアンセム。  
 私が清水の強化担当時代に、当時セリエA、イタリア代表 (94年W杯出場、ロマーリオの大会と言われたアメリカ大会でブラジルと決勝を争い、  
 PK戦では、ロベルト・バッジョと共にPKを外したことで覚えている方もいるかと) であった、ダニエレ・マッサーロを獲得。  
 その時以来、ミラノは、代理人ジョハニー・ブランキーニ氏との親交を深める地ともなった。ブランキーニさんは、その後、中田英寿さん、森本貴幸さんなど、  
 日本人選手の代理人も務めたヨーロッパを代表する大物代理人。(2002年W杯優勝チームブラジルの中心、ロナウドの国際移籍、ベップ・グラウディオラのバイエルン・ミュンヘンとの契約など、  
 ビッグディールを手掛けた森本貴幸さんの東京ヴェルディからセリエAカタニーヤへの移籍に際しても、彼が代理人となった。  
 当時18歳だった森本さんをプリマベラ (U21の全国リーグ戦) で鍛えながら、セリエデビューを目指す、地に脚の着いた育成計画に基づいてのシチリア島のクラブへの移籍であった。  
 森本さんは不幸にして、膝の大怪我により1シーズンを棒に振り、その後は膝の痛みで苦しむ、25歳の動き盛りでの日本帰国となったが、ストライカーとしてセリエA104試合19得点は立派な記録。  
 当時、カタニーヤのGMは、ロモノコさんという名物親父で、選手の選考 (現在、三笥さんのブライトンで一世風靡している監督のデ・ゼルビもカタニーヤに所属していた)、  
 監督もワルテル・ゼンガ、シニジャ・ミハイロビッチ、ディエゴ・シメオネなど、シチリアの田舎チームとは思えない豪華な名前が並ぶ。  
 2006年、18歳の森本さんを“TAKA, TAKA”と可愛がっていたのが昨日のこのよう。  
 今更ながら、当時の映像を見直すと、“どえらい選手でした”。ブラジルの早熟な天才の一人であったアレッシャンドレ・パトゥ (18歳でACミラン移籍、森本さんの一歳下) が、“今一番気になる選手は、  
 Morimotoだ”と言ったとか。その森本少年も、35歳。第二の故郷、シチリア島でセリエED移籍、指導者ライセンス取得を目指したが、ビザの取得叶わずこの1月に帰国。  
 (昨年末にはYSのセカンドで汗流しました) 今後の人生。そろそろ、次なる目標を定めなければと模索をしています。

